

認定・専門薬剤師って何があるの？ どうやったらなれるの？

今回ご紹介するのはこちら！！

麻薬教育認定薬剤師

【目的】

がん患者の痛みに医療用麻薬がこれまで以上に適正に使用されることを目的とし、医療用麻薬に関する講習会（薬局等施設単位で行う、青少年、患者やその家族、一般市民等を対象にした勉強会等）を行い、医療用麻薬の適正使用と乱用防止に努める。

《麻薬教育認定薬剤師取得の流れ》

申請条件： 日本国の薬剤師免許を有し、薬剤師として優れた見識を備えていること。
申請時に、日本緩和医療薬学会の会員であること。

学会、認定講習会等に出席し
必要単位を取得

- 申請時に、過去5年以内に、「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会（厚生労働省、麻薬・覚せい剤乱用防止センター等主催）」または「疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会」に1回以上参加していること。
- 申請時に、日本緩和医療薬学会主催「麻薬教育認定薬剤師研修会」に参加していること。

確認テスト

試験：年2回（2017年実績）
○×方式で約50問出題。
「麻薬教育認定薬剤師研修会」の後に、1時間で行われます。

確認テスト合格！

申請

- 認定期間：5年
【更新条件】
- ・5年間で日本緩和医療薬学会主催「麻薬教育認定薬剤師研修会」に2回以上参加。
 - ・1年間に1回以上（5年間で5回以上）医療用麻薬に関する講習会において講師を務めること。
 - ・5年間で「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用のための講習会」または「疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会」に1回以上参加していること。

麻薬教育認定薬剤師として
認定！

認定薬剤師のコメント

がん性疼痛で「痛い！」と感じていても、「麻薬は使いたくないです。」と言われる患者さんに出会うことは、まだまだ珍しくありません。日ごろからがん患者さんと関わっていて、薬を適正に使って痛みが取れたら、自宅で過ごすこともできそうなのに…と感じることがあります。医療用麻薬と薬物乱用の違いを正しく知ってもらうためにできたのが、この認定です。

痛みのある方に、少しでも安心して薬を使ってもらい、痛みのない生活をしていただくことができるようにサポートできればと思っています。

※現在、来年度の新規募集は一時中止となっています。詳細は適宜学会ホームページをご確認下さい。